

自治区10「広場と対話のレッスン」 平田オリザ × 飯田哲也らによる講演やワークショップ エネルギーと文化から持続可能な地域社会を考える1日となります



左©T.Aoki

劇作家・演出家の平田オリザと環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長の飯田哲也。文化とエネルギーという異なる分野の専門家が対話し、地方の自立と持続可能な地域社会の豊かさについて語ります。また、デンマーク・サムソ島で自然エネルギー100%自給を達成した中心人物、ソーレン・ハーマンセンと石川県で再生可能エネルギーに取り組む永原伸一郎もディスカッションに参加します。

国連が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs) をテーマにした書とアートのワークショップでは、アーティストと市民が地域の未来を見つめる作品をつくり、少人数での対話を試みます。

近日、国際観光芸術専門職大学 (仮) の初代学長候補に指名と報道された平田オリザが今、地域について何を考え語るのか、ご注目ください。事前告知や当日ご取材のご協力をよろしくお願いいたします。

1日のスケジュール

10:15~12:00 (開場 10:00)	ワークショップ「書とアートで未来へ対話する」 プロジェクト工房	講師：マレーネ・ルンデン × 坂本杏苑 コメント：平田オリザ
13:30~14:30 (開場 13:00)	講演「広場と対話のレッスン」	平田オリザ
15:00~16:30	ディスカッション「エネルギーと文化から考える地方の自立」 シアター 21	平田オリザ、飯田哲也、ソーレン・ハーマンセン、永原伸一郎

イベント名	自治区10「広場と対話のレッスン」
日時	2018年9月29日(土) 10:15~16:30
会場	金沢21世紀美術館 プロジェクト工房、シアター21
料金	無料
定員	講演・ディスカッション 110名(要事前予約) ワークショップ 15名(高校生以上、要事前予約) ※9/1(土)からウェブサイトjichiku.comで受付開始
主催	金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団] 認定NPO法人環境エネルギー政策研究所 サムソ・エネルギーアカデミー
お問合せ	金沢21世紀美術館 交流課 TEL 076-220-2811

「自治区」について

昨年度、金沢21世紀美術館が立ち上げた自主自由自立自律自治をコンセプトにした活動区の総称。美術に限らず科学、歴史、社会学など、学際的に他の領域を横断しつつ、年間を通してライブ、映像上映、トーク・シリーズ、滞在制作、身体表現など多様なプログラムを継続的に実施。「自治」をキーワードに、外部コミュニティとの連携・協働を通じて、これまでの美術の領域を超えるべく実験的なアクティビティを展開するものです。

取材申込み/問合せ先

金沢21世紀美術館 広報担当:石川(広報室) 事業担当:川守(交流課)
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp
※ご取材の際には、事前にご連絡をお願いします。

